

## 12. 開 会 式

- (1) 感染対策から、短時間で終了するように計画しています。
- (2) 国歌斉唱は清聴としますので、発声は控えください。
- (3) 令和元年度優秀団体には、代表者にレプリカを授与します。

## 13. 基本錬成

- (1) 開会式終了後、全日本剣道選手権優勝者による講話を行います（10分）。

- (2) 模範稽古（20分）

係員の指示に従って、間隔をとって見学してください。

- (3) 基本稽古（30分）

準備運動の後、指揮者の指示により、全員で基本稽古を行います。主な内容は、以下の通りです。ただし、新型コロナウイルス感染状況により、内容を変更する場合があります。

① 素振り

② 繰り返し

③ 基本打ち

④ 打ち込み稽古

⑤ 整理運動

所属団体同士（監督を含む）で相手を組んで行います。

※必ず面マスク、シールドの着用をお願いします。

※原則、監督・参加者以外は大道場内（地下2階）には入れません。防具の装着が一人できない参加者がいる場合は、監督が補助を行ってください。監督のみで対応できない場合は、他の引率者が補助に入ることも可とします。

- (4) 監督・参加者は剣道具の垂中央に黒または紺色で団体名（横書き）、姓（縦書き）を明記した布製の名札を必ず着けてください。

- (5) 竹刀の取扱について

① 当日は、必ず竹刀の点検を行ってください。

② 竹刀の中には異物を入れないでください。

③ 鍔止めを必ず装着してください。

## 14. 表 彰

参加者全員に錬成証を授与します。

## 15. 閉 会 式

- (1) 必ず全員参加してください。
- (2) 基本稽古の1班に参加した方は、観覧席で参加していただきます。